

小規模多機能型居宅介護 ひなた



・小規模多機能ってどんな施設？

「通所」「宿泊」「訪問」を一つの事業所で行う介護保険サービスを利用した在宅サービスです。生活拠点をご自宅とした上で、生活の中で生じる「困った」事に、3つのサービスを組み合わせて、住み慣れた地域の中で生活が継続できるようお手伝い致します。

・ひなたってどんな施設？

明るくアットホームな雰囲気施設だと思います。介護のご相談だけでなく、世間話や冗談を交えた会話が施設内に飛び交っており、笑顔あふれる施設です。小規模多機能ならではの3つのサービスで、施設でもご自宅でも顔なじみの職員が対応することで、安心したサービスを提供致します。地域密着サービスで三宝会の「大慈愛心」の基本理念の下、認知症や障害等において、生活に不安を抱えるご本人様やご家族様・地域の方々の助けになるような、継続的な支援が続けられるようチームとして取り組んでいきたいと考えております。



・ひなたの日常

ひなたでは午前には脳トレの為に計算や漢字等、プリント作業をして過ごして頂いております。また、ご希望の方は午前に入浴を提供しております。入浴介助する職員も原則として同性職員が対応しておりますので、羞恥心の心配をされる利用者様も安心して入浴されております。

午後には体操やレクリエーションを行なっておりますが、季節や天候に応じては、庭に出て日光浴をしたり、お散歩に出掛けております。また時期によっては袋井市の花工場から配布される苗を庭に植え付けて飾っております。植え付け作業や水かけ作業をお手伝いして頂く事で、ご自分の役割を感じて頂く方もいらっしゃいます。





食事では高齢者の方に合わせた味付け・固さに調理しており、季節によって特別なメニューも提供させていただいております。おやつにおいても職員が工夫をし、季節に合わせたお菓子を提供させて頂いております。



誕生日会を毎月開催しており、ささやかではありますが職員よりメッセージカードと特別なおやつを提供し皆様でお祝いしております。

入浴でも季節感を感じて頂ければと思い、さくらの湯や柚子湯だけでなく、季節に応じて入浴剤を使用するイベントも行なっております。写真は5月に行なった菖蒲湯です。菖蒲湯は無病息災だけでなく、神経痛の緩和やリラックス効果をもたらすと言われております。皆様嬉しそうに入浴されておりました。

壁画では利用者様の皆様と作成したり、職員の手作り作品を飾っております。「アマビエ」はコロナ禍の終息を願い、皆様で作った折り鶴を貼り合わせ制作しました。



ひなたでは毎年、袋井市観光協会協力の下、「まちじゅうひなまつりプロジェクト」に参加しており、ひなまつりの時季にはお借りしたひな壇を飾っております。

法人のInstagramでも、施設の明るい雰囲気や施設イベント等の報告等、楽しい写真を投稿しておりますので、ぜひご覧ください。